

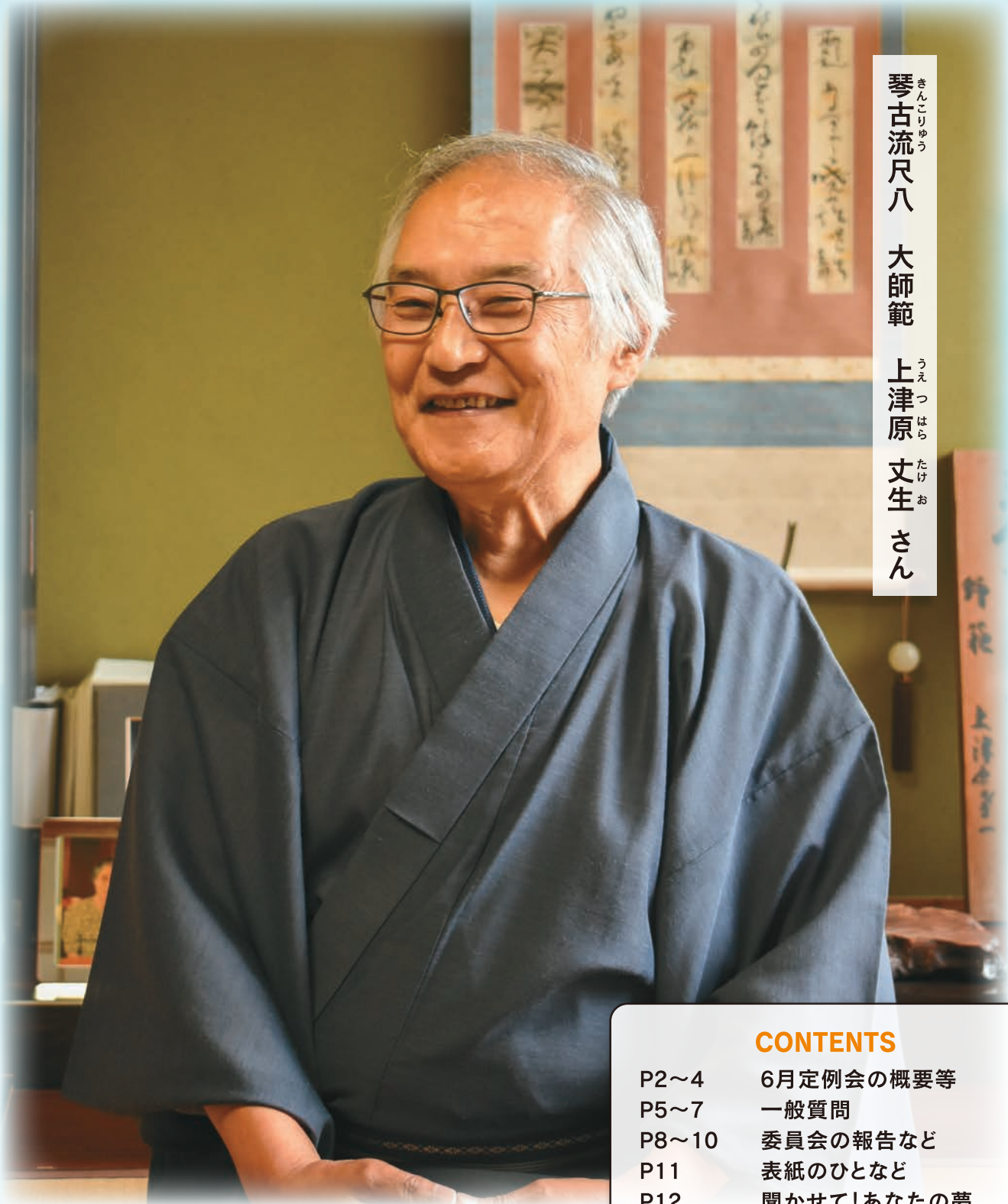


市議会だより

# みやま<sup>ん</sup>ギカイ

No.66 令和5(2023)年7月31日発行 令和5年6月定例会の内容などをお伝えします。

きんこりゅう  
琴古流尺八  
大師範  
うえつはら  
上津原  
たけお  
文生  
さん



## CONTENTS

- P2~4 6月定例会の概要等
- P5~7 一般質問
- P8~10 委員会の報告など
- P11 表紙のひとなど
- P12 聞かせて!あなたの夢

# こんなことが決まりました

—— 定例第2回市議会で決まったことから主なものを取りあげます。 ——

## 一般会計

4億1316万8千円を追加し  
総額 203億8616万8千円

### 補正予算の財源

○国庫支出金	3億1490万円
○県支出金	2924万7千円
○繰入金	1000万円
○繰越金	732万1千円
○諸収入	1620万円
○市債	3550万円

### ◆令和5年度 補正予算◆

定例第2回市議会では、閉校した保健医療経営大学跡地の県への無償譲渡に関する議案や令和5年度補正予算など議案5件、請願2件、報告4件、承認3件、発議1件を審議し、全て可決、採択、承認しました。

## 定例第2回市議会

会期 6月1日～21日(21日間)

詳しくはこちら↓



## 一般会計補正予算 歳出の主なもの

### 新型コロナウイルスワクチン接種事業費

4239万円

新型コロナウイルスワクチン接種を行うための必要経費を追加するものです。

### 水田農業DX推進事業費補助金

2851万8千円

農業の経営規模拡大等に取り組み担い手に対し、スマート農業機械の導入経費を補助するものです。

### デジタルを活用した情報発信業務委託料

2千万円

伝統芸能、観光資源やワンヘルスの取組みなどにおいて、デジタルツールを活用して、市内外へ情報発信するため業務を委託するものです。

### マイナポイント受付等業務委託料

259万5千円

マイナポイントの申込期限が令和5年7月末から9月末まで延長になったことに伴い、マイナポイント申請及び支援窓口を延長するものです。

## コミュニティ助成事業補助金

1420万円

一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業です。

## 電力・ガス・食料品等価格高騰における みやま市支援策(第1弾)

2億1305万円

### ○物価高騰に伴う生活者支援事業 5500万円

物価高騰の影響を受けている生活者支援のため、1世帯あたり3千円のデジタル地域通貨ポイントを給付するものです。市内事業者の支援にも繋がります。

### ○保育所等給食・食材高騰支援事業 1229万円

保育施設において、これまでどおりの給食実施、また保護者の経済的負担軽減を図るため、給食の材料費高騰に対し補助するものです。

### ○地方創生臨時交付金・低所得世帯支援分

#### 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金

1億4576万円

物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対して、1世帯3万円を給付するものです。



## 報告

次のとおり、4件の報告がありました。

- ・令和4年度一般会計継続費繰越計算書
- ・令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書
- ・令和4年度一般会計事故繰越し繰越計算書
- ・令和4年度下水道事業会計予算建設改良費繰越計算書

## 承認

次のとおり、3件の専決処分について承認しました。

- ・条例の一部を改正する条例の制定
- ・国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定
- ・令和5年度一般会計補正予算

## 請願

### ワンヘルスの推進に関する請願書

採択

### 地方財政の充実・強化を求める 意見書採択に関する請願書

採択

国へ意見書を提出

※次ページは、議案「財産の無償譲渡」について掲載しています。

# 大学跡地 県への無償譲渡案可決 ワンヘルスセンター誘致へ

## 財産の無償譲渡について

市が誘致を進める福岡県保健環境研究所等で構成されるワンヘルスセンターの整備や、ワンヘルスに関する事業に供するため、財産を無償譲渡するものです。

審議の結果、賛成多数で可決しました。

〔土地〕10万413.74平方メートル  
〔建物等〕7566.98平方メートル

## 反対討論 古賀 義教議員

7億円の見返りが見えない無償譲渡は反対。未知の病原体から、みやま市民を守るには、大学跡地の所有権と具体的な県の協定書が必要。その2つがなければ県との強い交渉ができない。

## 賛成討論 村上 義徳議員

保健環境研究所誘致並びに大学跡地の県への無償譲渡については、これまで一年半にわたり説明があった。採択したワンヘルスの請願にもあるように、誘致の経過を尊重し、市が自ら示した無償譲渡を履行すべき。

## 反対討論 上津原 博議員

付託先の総務常任委員会の質疑で、市長から今後の市の方向を位置づける大変重要な施策と思われる回答がされた。本来議案提案の中で行うべきと思う。従って説明不足であり、審議不十分である。

## 賛成討論 前原 武美議員

みやま市所有地へ県のワンヘルスセンター設置だけではなく、これを基盤として、更に多くの公共機関関連も含め誘致を県と進めていき、活力ある未来のみやま市づくりができるものである。

## 反対討論 中島 一博議員

県に7億円の土地を無償譲渡するならば、経済効果・見返りがあって当然である。市長の答弁は移住・定住・雇用・経済効果と、いつも漠然としてはつきりしない。市民の財産だから市民に十分説明すべきである。

## 賛成討論 中尾 眞智子議員

誘致を有利に進めるための無償譲渡の説明に、全議員からは早急に申し出せよ等の発言があり、賛同したものと認識している。将来の発展の可能性を見据えて進むべきであり、賛成である。

## 各議員 賛否表

議員番号	議員名	賛否
16	牛嶋 利三	○
15	宮本 五市	○
14	中島 一博	●
13	中尾 眞智子	○
12	壇 康夫	○
11	瀬口 健	○
10	荒巻 隆伸	○
9	上津原 博	●
8	前原 武美	○
7	古賀 義教	●
6	末吉達二郎	○
5	吉原 政宏	○
4	奥園 由美子	○
3	村上 義徳	○
2	森 弘子	○
1	河野 一仁	○

○：賛成 ●：反対 一：議長（採決には加わりません）

※すべての議案名と審議結果は、市ホームページをご覧ください。





ここが聞きたい！

# 一般質問



**一般質問って・・・？**  
一般質問とは、市議会議員が市に対し、市政についての疑問点を質問し、答弁を求めるものです。

## 大学跡地の誘致活動は

### 答弁／県へ無償譲渡で行った



上津原 博 議員



**問** 保健医療経営大学跡の土地は、購入費で約6億円、造成費

で約1億円かけ取得した市民の財産である。無償譲渡の提案は、土地と建物を別々にできない理由はあるのか。

**答** 法的にできないという事はない。一括で提案すべきと判断した。

**問** 無償譲渡の提案はなぜ今なのか。

**答** 建物や土地の維持管理費の軽減や県のスケジュールを踏まえ、また、県への財産の無償譲渡議案を審議頂きたいと思い上程した。

**問** 市民の皆さんへの土地の無償譲渡の説明は十分行われたのか。

**答** 説明については今後も取り組んでいく。

**問** 無償譲渡だけが選ばれた要因ではないと思われるが。

**答** 新保健環境研究所建設基

本計画で、敷地面積、用地等の取得の実現性、交通アクセス、費用、工期、設計の自由度の6つの基準により検討され、市が建物及び土地を無償譲渡する意向を示したことや、建物を保健環境研究所の管理棟などに利用可能であり、建設工期の短縮が見込まれること、敷地が広いため将来のワンヘルスセンターの機能拡張にも対応可能であることから、大学跡地に決定されたと認識している。



無償譲渡が提案された大学跡の土地と建物

## 県への無償譲渡反対だが

### 答弁／ぜひ、進めたい



古賀義教 議員



問 ワンヘルスセンターの調査・研究の安全性には疑問が残る。

答 大学跡地を県に無償譲渡した場合は、県との対等な交渉権を無くす。有事の際の切り札は協定書ではなく、土地の所有権であり貸与が必要。

問 万が一の事故、海苔や水稲に対する風評被害が出た場合はどうなる。

答 消毒、排気や排水は、処理を適切に行い周辺環境に配慮する。

問 災害時の汚染や漁業・農業への風評被害を心配する。

答 高田漁連、矢部川漁協、JAに對し、人の感染症、家畜や野生動物の伝染病、人獣共通感染症研究の県の中核拠点になるという説明が必要。

問 JAや高田漁協・有明漁連には説明した。

問 感染症や伝染病の研究を

すると説明したか。

答 伝染病を持ちこむ機関ではない。

問 感染症や伝染病の研究はするのか。

答 生活レベルで存在する細菌やウイルスしか取り扱わない。

問 県の中核拠点だから、危険度の高い病原体を扱うレベル4の施設を心配する。

答 だから土地の権利を確保し、貸与にして賃貸契約の中でも具体的条項を結ぶ必要がある。

問 レベル4は扱うことができず、何か発生した場合は本市と県で協議し一緒に守る。



県へ無償譲渡する大学跡地

問 福岡県保健環境研究所の誘致に関する要望書(公文書)に、大学跡の土地及び建物をなぜ、無償で譲渡する文言はないのか。

答 私が、土地の無償譲渡は、県知事に私の思いを言葉で伝えた。

問 テープは取っていないのか。口頭で言った証拠はないのか。

答 口頭で言った証拠はない。

問 ワンヘルス関連事業に、既存事業は2831万9千円・新規事業は2523万8千円、合わせると5355万7千円予算計上している。県の施設・県の事業になぜ、みやま市が予算計上するのか。

答 本市の未来の扉を開くワンヘルスを積極的に推進し、「ワンヘルスのまち・みやま」を目指し、振興発展に繋げていくための予算と考える。

問 関係機関へ説明に行ったら答弁されているが、排水処理等の中で漁業関係者に挨拶・説明に行かれたのか。

答 有明漁連と高田漁業組合に挨拶・説明に行った。

問 無償譲渡の土地について、特約を付けて県に交渉してもらえないか。

答 県の条例に基づいて対応していく。



令和9年ワンヘルスセンター設置予定地



中島一博 議員



## 公共の安全への取り組みは

### 答弁／多角的視点から把握し 改修をする



村上義徳 議員



**問** 通学路の安全確保については、交通量増加や設備の老朽化など道路環境が大きく変わってきた中、常に取り組まなければならぬ重要課題だが、安全対策の構築はできているか。また、対策に複数部署の連携も必要だが、連携体制を作れるか。

**答** 国・県・市の道路管理者、警察等との情報共有や連携を目的として「通学路安全推進会議」を設置し、取り組みを進め、また、市役所内の他部署連携も行い、年間を通じて点検を行い、ハード・ソフト両面の対策を検討し、子どもたちの登下校の安全確保に努める。

**問** 市営住宅については、居住する高齢者や、障がい者等の安全性や利便性にも視点を置き、点検・改修を行うべきだが、実態は。



規制標示が一部消えている通学路

**答** 老朽化対策では、躯体の改修などのため、長寿命化計画の策定を予定しており、今後は、住戸の内部や外構の施設についても、高齢者や障がい者、また、多角的な視点からニーズを把握し、修理や改修を適宜行う。

## 飼い主のいない猫の対策を 答弁／ワンヘルスの理念に 基づき推進する



奥園由美子 議員



**問** 公益財団法人どうぶつ基金が手術費等を全額負担する「さくらねこ無料不妊手術事業」は市民に好評だが、2022年4月14日から2023年3月11日まで開設された「どうぶつ基金病院みやま」で行われた手術件数は。

**答** 県内外約30自治体より猫が持ち込まれ、全体で3916件、うち、本市分は395件。

**問** 病院が閉院したことでボランティアの負担が大きくなっている。今後の対応は。

**答** 本年度より、協働ボランティア団体への補助金を増額し、密に連携して協議を行っている。

**問** 不妊手術でこれ以上不幸な猫を増やさないことも重要だが、譲渡会などで新たな飼い主を見つけることも必要では。

旧清掃センター事務所の有効

活用も含め、今後についての考えは。

**答** 市内外のボランティア団体から、旧清掃センター事務所を犬猫の譲渡会やイベントの会場に使用できないかとの相談を受けており、現在、施設の有効活用について検討を行っている。

引き続き、ワンヘルスの理念に基づき、さくらねこ事業等を推進していく。



「どうぶつ基金病院みやま」で手術を待つ猫たち



# 委員会報告



## 総務常任委員会

### 〔定例会報告〕

6月16日に委員会を開催しました。

委員会では、付託された議案3件と請願2件について審査しました。

主なものとして、議案「財産の無償譲渡について」は、保健医療経営大学の土地及び建物等を無償で福岡県に譲渡するものです。無償譲渡の目的は、市が誘致を進める福岡県保健環境研究所等で構成するワンヘルスセンターの整備や、ワンヘルスに関する事業の用に供するため、財産を無償で譲渡するものです。

委員会では、採決に際し討論を行い、反対者からは、市民に対する説明が不足している。協定書の内容が不十分であるなどの意見が出され、賛成者からは、施設は法に基づいた安全対策が充分にとられること。ワンヘルスセンターの誘致はみやま市の今後の発展の起爆剤となること。今まで

1年半における期間で、議会内でも十分な審議がされたこと。さらに無償譲渡を示したからこそ、県の誘致が決まったことなどの意見が出され、賛成多数で原案どおり可決すべきものと決しました。

その他議案2件と請願2件は慎重審査の結果、いずれも原案どおり可決・採択すべきものと決しました。

また、「地方財政の充実・強化を求める意見書」を本会議で発議することにしました。





## 文教厚生常任委員会

### 〔定例会報告〕

6月19日に委員会を開催しました。

議案「みやま市子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、子育て世代の経済的な負担を軽減することにより、疾病の早期発見と治療を促進するため、これまで「15歳に達する日以後の最初の3月31日まで」としていた子ども医療費の支給対象年齢の上限を、令和5年10月1日より「18歳に達する日以後の最初の3月31日まで」に拡充し、就学時にお願いしていた医療証更新に関する手続きを廃止して、保護者の利便性の向上を図るものです。

慎重審査の結果、原案どおり可決すべきものと決しました。



また、令和5年度みやま市一般会計補正予算の所管分について、慎重に審査を行いました。

## 産業建設常任委員会

### 〔定例会報告〕

6月20日に委員会を開催しました。

委員会では、令和5年度みやま市一般会計補正予算（第2号）の所管分について、審査を行いました。

省力化や収量向上を図るため、経営規模拡大に取り組む担い手のスマート農業機械導入経費の一部を補助する「水田農業DX推進事業費補助金」、令和4年度のノリの不作により収入減少となった漁業者の支援のため、漁業経営収入保険料の一部を補助する「漁業経営継続支援事業費補助金」、遊休畜舎を活用し新規参入や規模拡大に取り組む生産者の施設整備費用の一部を補助する「博多和牛ブランド強化対策事業費補助金」のほか、水路機能や水門操作等に支障を来たしているブラジルチドメグサ等の水草除去のための機械借上料や水草除去と併せて設置する



オイルフェンスの費用などについて、審査を行いました。

## タブレット端末導入特別委員会

4月19日に、福津市議会を視察しました。  
福津市議会における導入の経緯、費用、導入の効果のほか、議会の会議以外の利用状況等について、説明を受け、質疑応答を行いました。

5月12日、16日に委員会を開催し、タブレット端末の機種を選定を行ったほか、使用に関するルールづくりについて協議を行いました。また、会議システム選定に係るプロポーザルの実施、プロポーザル審査会のメンバーに本特別委員会委員6名が入り、審査を行うことを確認しました。

6月28日開催の会議システムプロポーザル審査委員会において、事業者による提案、質疑応答、採点を行った結果、合計得点が最も高かった「SideBooks」の導入に向け、事業者と協議を行います。

〈タブレット端末〉  
iPad pro 12.9インチ

## 総合市民センター建設工事調査特別委員会

本委員会の調査の趣旨は、大型建設工事に対する市の事務事業を検証するものであり、7回の委員会を開催し慎重な調査を行いました。

【改善を求める事項】は次のとおりです。

- 1 基本設計の段階から完成検査に至る専門部署を構築し、併せて専門機関への相談体制を確立すること。
- 2 専門技術者の育成に努め、一括発注及び分割発注のメリット・デメリットを視野に入れた発注を行い、専門的な組織の構築を目指すこと。
- 3 竣工検査は、専門的知見から、出来栄を含めて厳格に行うこと。
- 4 工事の進捗等、所管委員会に対する説明は、資料に基づき正確な説明を心掛けること。
- 5 公共事業の積算は、外部設計にのみ頼ることなく、組織内でも専門的知見を構築し確認を行うこと。
- 6 計画の段階から利用者（障がいのある方等）の意見が十分に取り入れられる体制を構築すること。
- 7 インターロッキングの不具合は、手直しの徹底を図ること。
- 8 雨漏りやインターロッキング等の施工不具合は、弁護士に速やかに相談し対応を図ること。

以上の意見が今後の行政事務に反映されるよう執行部に提言しました。



## 筑後家畜保健衛生所を視察

5月29日、筑後市にある福岡県筑後家畜保健衛生所を視察しました。

当所は、福岡県家畜保健衛生所条例に基づき、昭和45年2月に家畜保健衛生所として設置され、現在は大牟田、柳川、八女、筑後、大川、みやまの6市と大木、広川の2町を管轄しているそうです。

筑後家畜保健衛生所は、管理衛生課・防疫課・検査課があり、管理衛生課の主な業務は、家畜衛生技術指導や家畜疾病対策等、畜産農家に正しい知識の啓発が図られています。防疫課では、家畜伝染病の予防や特定家畜伝染病の蔓延防止対策など。検査課では、家畜の疾病の原因究明の検査がされていますが、検体の解剖後の処理水は適正に処理し、法律に合致した部分が放流されており、安心しました。

当庁舎は古くて手狭で検査室も少なく、幾つかの機能が同じ検査室で行われるなどの課題があり、従来の家畜保健衛生所は新しく動物保健衛生所としても、みやま市に整備されます。



## 表紙のひとつ

さん こりゅう とうえ つ はら たけ お  
 琴古流尺八 大師範 上津原 丈生 さん

みやま市でめがね店を営む上津原丈生さん。著書「眼精疲労に対するメガネの効用」の中で、視力だけではなく、偏頭痛などの改善にもめがねが重要な役割を持つことを伝えてあります。

一方、尺八奏者としても数多くの舞台上で活躍されており、10月にはニューヨークにある音楽の殿堂と言われるカーネギーホールで演奏することになったそうです。「海外で活躍されている尺八奏者 古賀将之先生とかねてより親交がある関係でお誘いいただき、一緒にニューヨークで演奏できることになりました。夢のようです」と上津原さん。



上津原さんが尺八を始めたのは20歳の頃。「祖父が尺八製作の仕事をしていました。父も尺八作りを学ぶため上京したのですが、不思議なご縁で、教わったのは尺八の演奏でした。それが尺八を始めるきっかけとなりました。」

「尺八は息の入れ方でその音色が変わります。一人でも演奏でき、楽しいです」と話す上津原さんからは尺八への熱意が伝わってきます。演奏をしていただくと、思わず引き込まれるように聞き入っていました。

尺八のような伝統的な楽器の継承を願う上津原さん。「今回の取材が、尺八に興味を持ってくれるきっかけになってくれたらうれしいです」と話されました。

議会に望むことを聞くと、「自分の生活に身近なところになりますが、夜の歩道を照らす外灯があればいいと思います。」と話していただきました。

種別	件数	支出金額(円)	内容
1 祝金 会費	6	53,900	各種総会等への出席時のお祝いや懇親等を目的とする会合等への参加費、および要人の要職就任に対する激励等の費用
2 弔慰金	3	9,000	市政関係者およびその親族に対する香典等
3 見舞金	0	0	入院見舞金等
4 賛助金	1	10,000	各種団体等の活動趣旨に賛同し支出する費用
5 接遇費	30	42,610	各種団体等の有識者等と意見交換や情報収集を目的とした懇談等の費用
6 掲載料	0	0	市政に有益な記事を掲載する場合の費用
7 贈呈費	3	13,538	議会および市政の運営等に資する土産等の費用
合計	43	129,048	

令和4(2022)年度の1年間に支出した交際費は次のとおりです。

議長交際費を公表します

### 議長交際費って？

議会と市政の円滑な運営を目的として、外部との交際に必要な経費を支出しています。



# 聞かせて! あなたの夢



東山中学校 3年

おおくぼ さな  
大久保 紗菜さん

## 日本髪を結える美容師になりたい

私は3歳の頃から日本舞踊をしています。舞台上に立つ時は、必ず日本髪を結ってもらいます。その行程は複雑で時間はかかりますが、最後にかんざしを挿し、完成した髪を見ると、とても美しく「今日も頑張ろう。」と背筋がしゃんと伸びます。

私は、この日本独自の文化を、世界の人々に発信できる人になりたいです。

そのために、日本の文化についてもっと学んでいきたいです。



みやま市マスコットキャラクター  
くっぴー

委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	編集委員
宮本	奥園由美子	村上	河野	吉原	中尾眞智子	
五市	義徳	一仁	政宏			

## インターネットで中継・録画を配信

定例会の様子は、インターネットでも見ることができます。ライブのほか、録画も配信しています。

市ホームページ「みやま市議会」の「インターネット中継」からご覧ください。



## 編集後記

本誌発刊の頃には、私たち議員は任期満了を迎えます。

振り返りますと、この4年間のほとんどがコロナ禍で、地域の恒例行事といった催物が中止となり、人と会うのにも制限があつたり、未曾有の状況で思うような活動ができなかつたように思えます。

市政につきましては、直接お会いしてお伝えできない分、本誌でしっかりご理解いただければとの思いで、素人ながらも一生懸命編集に努めて参りました。

満足いただけただけは分かりませんが、お陰をもちまして問題もなく無事任期を全うできたところでございます。

ここに来て、コロナ対策もようやく緩和され、日常を取り戻しつつあります。

これからは、何事もより良くなるものと願っております。

皆様には「みやま らギカイ」をご愛読いただき、心より厚く御礼申し上げます。

編集委員一同

みやま市ホームページアドレス <https://www.city.miyama.lg.jp/>